

取扱説明書



デジタル照度計

注文コード：76862599

このたびは、デジタル照度計をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示内容が無視して誤った使い方をした場合は、
死亡や重傷などの重大な傷害に結びつく可能性があります。

注意 この表示内容が無視して誤った使い方をした場合は人的傷害や製品の破損、
その他の物的損害へつながる可能性があります。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の保障、責任を負いません。
また、本製品の分解や改造、修理は、絶対に行わないでください。

警告

- 燃えやすい物や引火しやすい物、可燃性ガスなどがある場所、および付近で使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。

注意

- 実際の照度と人が感じる感覚は違いがあります。人が感じる感覚を測定基準にしないでください。
- 本製品に防水能力はありませんのでご注意ください。
- 過度な衝撃や振動をあたえないでください。また水洗いも絶対にしないでください。故障の原因となります。
- 本製品の使用前には必ず、部品が全て揃ってあることを確認し、各部に傷、損傷、破損がないか確認してください。
- 温度が極端に低い場所や、雨風にさらされる場所で使用しないでください。機能低下や故障の原因となります。
- 高温多湿、直射日光の当たる場所、車内での放置はしないでください。故障の原因となります。
- 指定された種類の電池以外は使用しないでください。また、極性(+)、(-)を間違えないでください。故障の原因となります。
- 長期間使用しないときは本体から電池を取り出し、保管してください。液漏れによる故障の原因となります。

2 各部の名称



■ 名称一覧

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ①照度センサー | ⑫削除モード表示 |
| ②センサーカバー | ⑬オートオフ機能表示 |
| ③表示画面(LCD) | ⑭電池残量表示 |
| ④MODEボタン | ⑮ホールド表示 |
| ⑤HOLDボタン | ⑯偏差値モード表示 |
| ⑥電源/照明ボタン | ⑰最大値モード表示 |
| ⑦スタンド取り付けネジ部 | ⑱最小値モード表示 |
| ⑧電池カバー | ⑲照度単位表示 |
| ⑨×10×100×1000表示 | ⑳温度単位表示 |
| ⑩メモリーモード表示 | ㉑照度値表示(常時変動) |
| ⑪呼び出しモード表示 | ㉒温度値(常時変動)/件数表示 |

■ 仕様

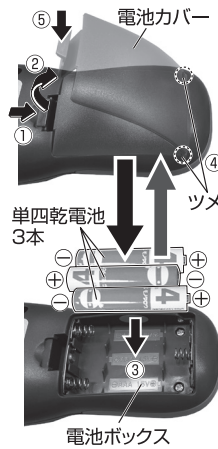
材質	ABS樹脂	使用環境温度	0～40℃、10～90%RH以下(結露なきこと)
重量(g)	123(電池を除く)	保存環境温度	約-10～50℃、10～90%RH以下(結露なきこと)
電源	単4アルカリ乾電池3本(別売)	寸法(mm)	幅56X高さ32X全長193
精度(%)	±4	メモリー件数	手動:67件/自動:1000件
温度精度(℃)	±1.0	測定範囲(Lux)	0～200000
表示形式	×1:0～199.9Lux/×10:200～1999.9Lux/×100:2000～19999.9Lux/×1000:20000～200000Lux		

※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。

3 使いかた

■ 電池の取り付け

- 1 電池カバーを取り外す
 - 本体裏側のロックレバー(①)を押さえながら矢印の方向(②)へ取り外します。
- 2 電池を取り付ける
 - 単4アルカリ乾電池(別売)を3本、必ずご使用ください。
 - 電池ボックス内の極性マーク(+、-)に合わせ間違えないよう取り付け(③)てください。
- 3 電池カバーを取り付ける
 - 電池カバーのツメの位置(④)を合わせて上から押し込み(⑤)本体に取り付けます。
 - 電池カバーが確実に固定されたことを確認してください。

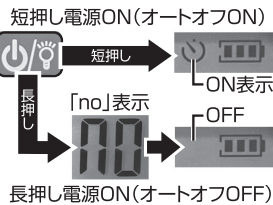


■ 電源のON/OFF

- 電源が「OFF」の状態では電源/照明ボタンを押すと、「ON」になります。
- 電源が「ON」の状態では電源/照明ボタンを約1秒以上押し続けると、「OFF」になります。

■ バックライトの点灯/消灯

電源が「ON」の状態では電源/照明ボタンを押すと表示画面(LCD)のバックライトが点灯し、もう一度押すと、消灯します。



■ オートオフ機能

電池の消耗を抑えるための機能です。

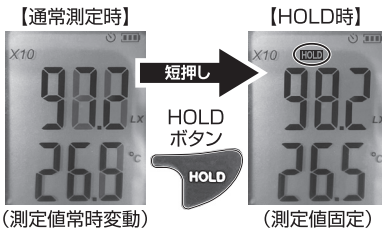
- 約15分間操作を行わない状態が続いたとき、自動的に電源が「OFF」になります。

▼ オートオフ機能を「OFF」にする

- 電源/照明ボタンを押し続けながら電源を「ON」にすると、表示画面(LCD)に「no」と表示され、オートオフ機能表示が消灯して「OFF」になります。

■ 測定方法

- 1 センサーカバーを取り外す
 - センサーカバーを取り外して照度センサーを露出させます。
- 2 電源を「ON」にする
 - 電源/照明ボタンを押して電源を「ON」にします。
- 3 測定値を確認する
 - 表示画面(LCD)に現在の照度値と温度値が表示(常時変動)されます。



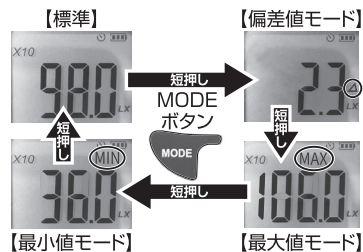
▼ 表示された照度測定値を固定したいとき

- 測定中にHOLDボタンを押すと、現在の照度値表示が固定されます。
- 照度測定値を固定中に測定モードを切り替えることはできません。

■ 測定モードの切り替え方法

使用用途に応じて測定モードを切り替えることができます。

電源が「ON」の状態ではMODEボタンを押すことで測定モードを切り替えます。



▼ 偏差値モード

- 基準とする照度測定値(偏差値モードに切り替える直前の値)に対しての差分を表示します。
例: 測定時照度表示98.0×10LXに対して偏差値表示2.3LX(+時)、61.2×10LX(-時)など
- 偏差値は測定時、常に変動しますがHOLDボタンを押すと固定することができます。

▼ MAX値モード

- 電源を「ON」にしてから測定した照度の最大値を表示します。
- MAX値モードに切り替えてから最大照度が上昇する場合は最大値の表示が変わります。
- MAX値が上昇変動中にHOLDボタンを押すと固定することができます。

▼ MIN値モード

- 電源を「ON」にしてから測定した照度の最小値を表示します。
- MIN値モードに切り替えてから最大照度が下降する場合は最小値の表示が変わります。
- MIN値が下降変動中にHOLDボタンを押すと固定することができます。

■ 測定値の記憶、呼び出し、消去方法

▼ 測定値を記憶させたいとき(メモリーモード)

- 電源が「ON」の状態ではMODEボタンを「REC」が点灯するまで押し続けます。
- 現在の測定値を記憶させます。記憶させる方法は手動で行う個別メモリーと自動で記憶させる自動メモリーがあります。

◆ 手動で記憶させる(個別メモリー)

- 電源/照明ボタンを押すことで測定値を記憶することができます。
- 記憶された件数は照度値の下に表示され、最大67件記憶することができます。

◆ 自動で記憶させる(自動メモリー)

- HOLDボタンを押すと10秒ごとに測定値を記憶することができます。
- 記憶された件数は照度値の下に表示され、最大1000件記憶することができます。
- 自動で記憶中に電源/照明ボタンを押すと、個別メモリーに追加で記憶されます。
- 自動で記憶中にHOLDボタンを押すと、手動に切り替わります。

▼ 記憶した測定値を呼び出したいとき(呼び出しモード)

◆ 個別メモリーを呼び出す

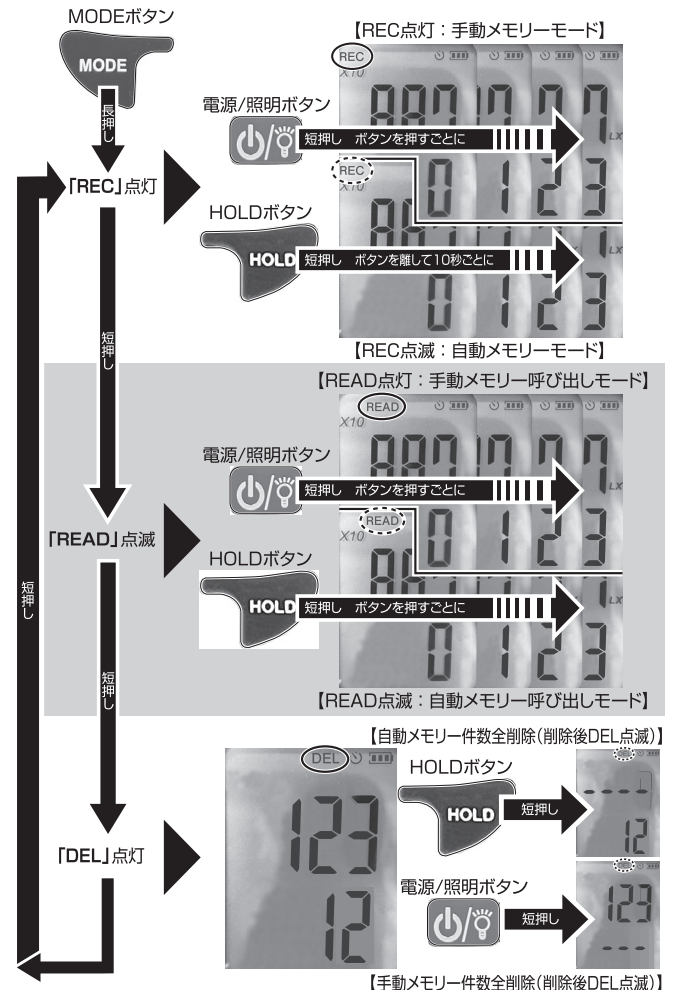
- 「REC」が点灯中にMODEボタンを押すと、「READ」が点滅します。
- 電源/照明ボタンを押すと個別メモリーの記憶を呼び出すことができます。
- 電源/照明ボタンを押すことで個別メモリーの記憶件数を送ることができます。

◆ 自動メモリーを呼び出す

- 「READ」が点滅・点灯中にHOLDボタンを押すと、「READ」が点滅します。
- HOLDボタンを押すと自動メモリーの記憶を呼び出すことができます。
- HOLDボタンを押すことで自動メモリーの記憶件数を送ることができます。
- 自動メモリー呼び出し中に、電源/照明ボタンを押すと個別メモリーの記憶を呼び出すことができます。

▼ 記憶した測定値を消去したいとき(削除モード)

- 「READ」が点滅・点灯中にMODEボタンを押すと、「DEL」が点灯します。
- 表示された上の数値が自動メモリー件数、下の数値が手動メモリー件数です。
- HOLDボタンを押すと自動メモリーの記憶を消去することができます。
- 電源/照明ボタンを押すと個別メモリーの記憶を消去することができます。
- 消去するときは手動、自動それぞれで全件削除されます。



■ 電池残量表示

電池残量表示が次の状態のときは電池の交換時期です。



電池交換時期の表示